

# パートナー

PARTNER

2017.10.15 発行

No. 39

### 主な内容

- フォーラム
- 女性の視点からの防災対策
- 今後のイベント情報
- 女性人材リスト登録者募集
- ひどりで悩まないで STOP DV
- 相談機関のご案内

発行 はだの市民が創る男女共同社会推進会議

事務局 秦野市役所市民部市民相談人権課  
秦野市深町 1-3-2 TEL.0463-82-5128

E-mail s-soudan@city.hadano.kanagawa.jp

## ～大切な人と暮らしを守るために～ 女性の視点からの防災対策！

女性の視点で災害に強いまちづくりに取り組む市民活動団体「なでしこ防災ネット」が、8月5日（土）に「防災リーダー養成講座」を開催しました。当日は、全5回（7月8日、8月5日、9月2日、11月11日、12月3日）の第2回目の講座で、約50人の市民が参加し、「水」をテーマに座学と実習から多くのことを学びました。

### 「水」とは

「水」は私たちが普段生活していくうえで欠かさない自然の恵みであるばかりか、災害時にはとても貴重な資源となります。しかし、一方で台風、集中豪雨、土砂災害など大きな脅威ももたらします。

### 「災害時に注意すべきこと

私たちは、災害が発生したときには、正確な情報を収集し、避難するかどうかを迅速に判断しなければなりません。今回の講座では、主に気象や風水害に関する基礎知識をはじめ、災害から命を守るために必要な避難行動の流れや注意点を学びました。

特に、大雨・洪水警報が発表された場合には、たとえ、自宅や自宅周辺の被害状況が心配であっても、不用意に屋外に出ないことが大切だと再認識しました。



簡単にできる炊き込みご飯に挑戦

「実習から学ぶ」  
ビニール袋を使い、衛生的で水を節約できる炊き込みご飯を作ったり、昔の地図と現在の地形図や活断層図などを重ね合わせ、地域の特性や過去の災害等を読み取る実習も行いました。

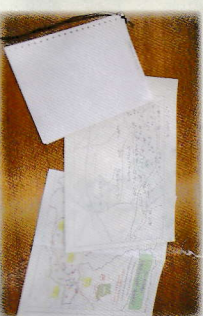
### 「女性の視点

「女性の視点」  
災害は突然やってきます。災害が発生したとき、家族が一緒にいるとは限りません。そのような状況で、女性の果たす役割はとても大きいと考えます。そこで女性の視点から防災を考えることが大切です。

「なでしこ防災ネット」は秦野市を拠点に家庭や地域に密着している女性の防災力を高めるため、女性の視点とネットワークを活かし、防災講演会やサバイバルDayキャンプの開催、「女性の視点からの防災対策」、「もしもの時の非常食」等のリーフレットの作成など、幅広い活動をしています。

### 「自助」の大切さ

「自助」の大切さ  
災害から命を守るためには、男性も女性も一人ひとりが「自助」の意識を強く持つことが大切です。そして、まずは自分たちの家族や暮らしを守るために自分に何ができるかを日頃から考え、いざという時の災害に備えておきましょう。



点字用防災資料を作成